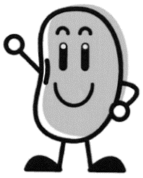
本別町に住む、こどものみなさんへ

「本別町こども計画（案）」ができました

内容をお知らせします。ご意見をください

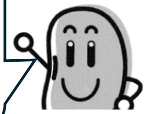
みなさん、きょねんはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。みなさんからいただいた声もとり入れ、「こども計画」をつくりました。

本別町で行うまちづくりの中で、とくに、こどものみなさんに向けてとりくむ内容をまとめた計画です。今すでに行っている内容が多いですが、これから新しいとりくみも考えていきたいと思います。



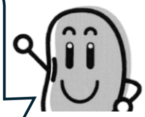
いくつまでの「こども」の計画ですか？

産まれる前の赤ちゃんから、中学、高校を卒業して、30 代ぐらいまでのこどもと若者のための計画です。
子育てをしている方にも関係する内容です。



どうして計画をつくったんですか？

こども園、学校、公園、道路など、こどものみなさんに関係するまちづくりを、もっと「こども目線」で進めたいと考えました。
それから、みなさんが困った時に相談できるところがあることも、もっと知ってほしいと思いました。



どのような内容ですか？

内容がいろいろあるのですが、1から4に分けて、まとめました。
このような内容です。

1　ライフステージを通した、切れ目のないとりくみ

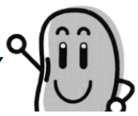
年れいに関係なく、すべてのこども・若者へのとりくみです。

（1）こどもの人権を尊重し、悩みの解決に努めます	こどもの人権（大切にされる権利）を大切にする気持ちを町全体に広めます。 悩みを相談できるところを、みんな知っているようにします。
（2）正しい生活習慣が身につくようにします	食事や睡眠など、規則正しい生活の習慣を身につけたり、本をよむこと、インターネットを正しく安全につかうことが大事なことをつたえます。
（3）いろいろな遊びや体験ができる場や機会をつくります	公園や建物、道路などを安全に利用できるようにしたり、本別町内でいろいろな遊びや体験ができる機会をつくります。 幼い頃から英語にふれあう機会や、本別町について知ってもらう機会をつくります。

（4）切れ目のない健康支援、障がい児・障がい者への支援に努めます	生まれてから大人になるまで健康でいられるように、続けて支援します。病気や障がいがある方には、必要な支援を行います。
（5）貧困や介護などであきらめや生きづらさを感じているこどもを支援します	生活がくるしいこどもや家への支援を行います。 ヤングケアラー※になっているこどもや、家族とくらすことがむずかしいこどもを支援します。
（6）犯罪や事故などからこどもを守ります	こどもに起こりやすい事故を防ぐほか、犯罪やトラブル、交通事故などからこどもを守るとりくみをします。 こどもにとって、災害がおきた時に必要なものはなにか確認し、じゅんびしておきます。

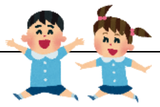
※ヤングケアラーってなんですか？

おとながするような家族の世話をいつもしている、こどもや若者のことです。みなさんはどうですか。お友だちにいませんか。困ったことがあったら、学校の先生や役場（役場1階にある「健康・こども課」）に相談してくださいね。



2　ライフステージごとの視点、課題をふまえたとりくみ

こども・若者の年れいや成長にあわせて、行うとりくみです。



（1）幼児期までに必要な支援を行います	こどもを産むおかあさんが、不安やストレスなどをできるだけもたないで安心して出産、育児ができるようにします。 小学校に入学する前までのこどもの健康とおかあさんの健康を守るようにします。
（2）学童期・思春期に必要な支援を行います	小学生、中学生、高校生ぐらいの人たちの心と体の健康が守られるようにします。 学校がすごしやすく、勉強しやすくなるようにします。 将来について考えたり、おとなになる前に知っておいたほうが良い知識を教えたりします。 いじめがおきないようにとりくみ、おきた時は正しく対応します。 不登校にならないとりくみと、不登校のこどもの支援を行います。 地域の人と学校が協力して学校を良くします。 居場所と思える場（いごこちが良いところ）をつくります。
（3）若者に必要な支援を行います	若者がやってみたい仕事ができるようにしたり、働き方を支援します。 結婚したい若者の出会いやあたらしい生活を支援します。

3　子育て世帯への支援

こどもを育てている方に、子育ての助けや手伝いを行うとりくみです。

（１）家庭や地域における子育てを支援します	保育・教育に関係することを支援します。 仕事と子育てがどちらもうまくいくように支援します。
（２）子育てにかかる経済的負担の軽減に努めます	保育や教育にかかるお金をへらすようにします。 こどもが安心して住める家づくりを支援します。

4　こども施策を進める体制づくり

計画の内容を進めていくために、とくに必要なとりくみです。

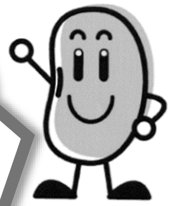
（１）こどもの意見反映や活動支援に努めます	こどもや若者の意見を聞き、できるだけまちづくりにとりいれます。 こどもや若者が中心になって行う活動を支援します。
（２）こども施策を進める体制を強化します	こどもやその家のようすを知り、いつでも必要な支援が行えるようにしておきます。

計画が、このあとどうなるのか知りたいです！

計画は、今年の春（4月）からスタートします。
計画をどのように進めていくか、「広報ほんべつ」や学校などで、
みなさんにお知らせしたいと思います。

言いたい意見がまだあります！

この内容をよんで、もっとこうしてほしいという意見がありましたら、
役場につたえてください。
計画がスタートしてからも、まちづくりについての意見、計画への質問
などありましたら、役場につたえてください。

本別町役場　健康・こども課
電話：0156-22-8130
Google フォーム：https://forms.gle/v6rMS6LWqmgXwUdr7

また、国（こども家庭庁）でも、意見をつたえてくれるメンバーを募集しています。「こども若者いけんぷらす」で検索してください。